

看護学部／看護学科	職名	教授	氏名	村方多鶴子
-----------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

看護師として大学病院で勤務後、教育の分野（高等学校衛生看護科・専攻科、医療技術短大、看護学部など）で長年働いてきました。その後、精神科を専門とする訪問看護ステーションにて看護師として勤務後、再び教育・研究の場に戻り、令和3年度に本学に着任しました。

研究分野としては、精神障害をもつ母親の子育てに関する研究などを行っていましたが、訪問看護ステーション勤務後は主に、精神科訪問看護ステーションにおける新任スタッフ育成に関する研究を行っています。

2. 研究業績

① 最近の著書・論文

- ・
- ・

② その他最近の業績

〈学会発表〉

- ・ 村方 多鶴子(2022):精神障害者を対象とした訪問看護を行う新任スタッフの成長プロセス、第12回日本在宅看護学会学術集会 (Web 開催) .
- ・ 村方多鶴子 (2022) : 精神障害者を対象とした訪問看護を行う新任スタッフ育成プログラムの開発ー管理者が新任スタッフに行っているサポートー、第42回日本看護科学学会学術集会 (Web 開催) .
- ・ 満島 杏子、加藤 法子、村方 多鶴子、永嶋 由理子 (2024): 中小規模病院で働く看護職の職業的アイデンティティに達成動機、ワーク・エンゲイジメントが及ぼす影響

② 過去の主要業績

- ・
- ・
- ・

3. 外部研究資金

2024年度 基盤研究(C) (一般)、交付金額1,600千円、研究課題：新任訪問看護師育成プログラムの開発 ～精神科訪問看護に特化したプログラム～ (研究代表者)

4. 受賞

なし

5. 所属学会

日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本精神保健看護学会、日本社会精神医学会、
日本精神障害者リハビリテーション学会、日本在宅看護学会

6. 担当授業科目

<学部>看護倫理学・1単位・2年・前期、精神看護学・2単位・2年・後期、精神看護学演習・2
単位・3年・前期、地域・在宅看護論演習・2単位・3年・前期、精神看護学実習・2単位・3年
後期、卒業研究・2単位・4年・通年

<大学院>

課題研究・4単位・1年・通年、課題研究・4単位・2年・通年、特別研究・8単位・1年・通年

7. 社会貢献活動

福岡県覚醒剤・麻薬禍対策協議会委員

8. 学外講義・講演

- ・全国訪問看護事業協会：精神科訪問看護研修会ファシリテーター
- ・出前講義：県立京都高校
- ・進路相談会：北筑高校
- ・大学説明会：自由が丘高校
- ・福岡県消防学校：消防職員専攻教育救急科講義：精神障がい

9. 附属研究所の活動等

なし